

H28教科の細目の見直し提案表

本提案表は、基礎研究会において検討した見直し(基準の細目)案である。改正省令(基準の細目)は、本提案表を踏まえ厚生労働省で審議されるものであるため、本提案表については変更されていることを申し添える。

教科目と技能照査との対応表

建築施工系

| | | 教科名 | 対応する技能照査の基準の細目 | | | 教科名 | 対応する技能照査の基準の細目 | |
|----------------|--------|--------------------|----------------|---|-------|-----|----------------|---|
| 系基礎学科 | | 1 | 建築概論 | 建築物の歴史、役割について知っていること。 | 系基礎実技 | 1 | 機械操作基本実習 | 機械使用法、CAD操作及びOA機器操作ができること。 |
| | | 2 | 構造力学概論 | 構造力学の基礎について知っていること。 | | 2 | 測量基本実習 | 各種測量法により測量ができること。 |
| | | 3 | 建築構造概論 | 建築構造とその特性について知っていること。 | | 3 | 安全衛生作業法 | 安全衛生作業がよくできること。 |
| | | 4 | 建築計画概論 | 建築計画について知っていること。 | | 4 | | |
| | | 5 | 建築生産概論 | 建築工程生産について知っていること。 | | 5 | | |
| | | 6 | 建築設備 | 建築設備について知っていること。 | | 6 | | |
| | | 7 | 測量 | 測量について知っていること。 | | 7 | | |
| | | 8 | 建築製図 | 建築製図について知っていること。 | | 8 | | |
| | | 9 | 安全衛生 | 安全衛生について知っていること。 | | 9 | | |
| | | 10 | 関係法規 | 関係法規について知っていること。 | | 10 | | |
| 木造建築科 専攻学科 | | 1 | 木質構造 | 木質構造についてよく知っていること。 | 専攻学科 | 1 | 器具使用法 | 木工機械、携帯用電動工具及び手工具の取扱いがよくできること。 |
| | | 2 | 材料 | 建築用材料について知っていること。 | | 2 | 工作実習 | 仕口及び継ぎ手の工作各種部材の加工ができること。 |
| | | 3 | 規く術 | 規く術について知っていること。 | | 3 | 木造建築施工実習 | 木造建築物の製作ができること。 |
| | | 4 | 工作法 | 構造材及び造作材の加工について知っていること。 | | | | 木造軸組及び木造小屋組ができること。 |
| | | 5 | 木造建築施工法 | 各種の仕口、継ぎ手及び造作についてよく知っていること。 断熱、防腐及び防音について知っていること。 | | | | 各種造作及び仕上げができること。 |
| | | 6 | 仕様及び積算 | 仕様及び積算について知っていること。 | | | | |
| 枠組壁建築科 専攻学科 | | 1 | 枠組壁工法 | 工法の特長についてよく知っていること。 | 専攻学科 | 1 | 器具使用法 | 器具、木工機械、電動工具及び手工具の取扱いがよくできること。 |
| | | 2 | 材料 | 建築用材料についてよく知っていること。 | | 2 | 部材加工実習 | 木工機械、電動工具及び手工具による加工がよくできること。 |
| | | 3 | 規く術 | 規く術について知っていること。 | | 3 | 枠組壁建築施工実習 | 各部材の組立てがよくできること。 |
| | | 4 | 枠組壁建築施工法 | 躯体(←)の構成についてよく知っていること。 施工法についてよく知っていること。 | | | | 枠組壁建築物の製作がよくできること。 |
| | | 5 | 仕様及び積算 | 仕様及び積算について知っていること。 | | | | |
| とび科 専攻学科 | | 1 | 材料及び器具 | 材料及び器具、工用機械の種類及び取扱いについて知っていること。 | 専攻実技 | 1 | 器具使用法 | 工用器具の取扱いができること。 |
| | | 2 | とび施工法 | 建設工事に用いる機械及び設備の組立て及び解体の方法、工用機械と設備の種類及び取扱いについて知っていること。 | | 3 | 仮設工事実習 | 仮設物及び足場の組立て及び解体ができること。 |
| | | | | 建設工事の現場における重量物の運搬方法について知っていること。 | | | | 仮設の建築物及び設備の組立て並びに解体ができること。 |
| | | | | 墨出しについて知っていること。 とび工事の施工図について知っていること。 建築物の軸部の組立ての方法各種構造の建方についてよく知っていること。 | | | | 命綱の使用ができること。 |
| | | 3 | 仮設工事施工法 | 仮設物の組立て、解体について知っていること。 仮設の建築物及び設備について知っていること。 | | 4 | 鉄骨工事実習 | 木造軸組み、鉄骨軸組み、鉄骨軸組の建方、木造軸組の建方、PC板の取付けができること。 木造、鉄骨軸組み施工、鉄骨造と木造軸組の解体ができること。 |
| | | 4 | 土工事施工法 | 建設工事の施工法について知っていること。 | | 5 | 土木工事実習 | 掘削工事ができること。 やりかた、型枠製作ができること。 |
| 5 | 仕様及び積算 | 仕様及び積算について知っていること。 | | | | | | |

教科目と技能照査との対応表

| | 鉄筋コンクリート施工科 | | | プレハブ建築科 | | | 建築設計科 | | | |
|-------------|-------------|----------------|--|---------|-----------------|-----------------------|--------------------------------|----------------|--------------|---|
| | 専攻学科 | 専攻実技 | | 専攻学科 | 専攻実技 | | 専攻学科 | 専攻実技 | | |
| | 教科名 | 対応する技能照査の基準の細目 | | 教科名 | 対応する技能照査の基準の細目 | | 教科名 | 対応する技能照査の基準の細目 | | |
| 鉄筋コンクリート施工科 | 1 | 建築施工計画 | 建築施工計画についてよく知っていること。 | 専攻実技 | 1 | 器具使用法 | ガス溶接、アーク溶接ができること。 | | | |
| | 2 | 材料 | 建設用材料の種類、性質及び用途についてよく知っていること。 | | 2 | 器具の取扱いができること。 | 2 | 墨出し実習 | 墨出しがよくできること。 | |
| | 3 | 仮設工事 | 仮設工事についてよく知っていること。 | | 3 | 仮設工事実習 | 仮設物の組立て・解体ができること。 | 3 | 仮設工事実習 | 鉄筋の加工及び組立てができること。 |
| | 4 | 鉄筋コンクリート施工法 | 鉄筋及び型枠の加工及び組立てについてよく知っていること。 コンクリート品質、打設及び養生についてよく知っていること。 施工図についてよく知っていること。 | | 4 | 型枠工事実習 | 型枠の組立て・解体ができること。 | 4 | 型枠工事実習 | 鉄筋の加工及び組立てができること。 |
| | 5 | 仕様及び積算 | 鉄筋の拾い出しについてよく知っていること。 仕様及び積算について知っていること。 | | 5 | 鉄筋工事実習 | 鉄筋の加工及び組立てができること。 | 5 | 仕様及び積算 | 鉄筋の拾い出しについてよく知っていること。 仕様及び積算について知っていること。 |
| プレハブ建築科 | 1 | プレハブ構法 | 木質系、鉄鋼系及びコンクリート系の特性、構造、組立て法及び造作についてよく知っていること。 | 専攻実技 | 1 | 器具使用法 | プレハブ建築用各種機械、携帯用電動工具の取扱いができること。 | | | |
| | 2 | 材料 | 建築用材料について知っていること。 | | 2 | 部材加工実習 | プレハブ建築用機械及び手工具による部材加工ができること。 | | | |
| | 3 | プレハブ建築施工法 | 各種プレハブ建築の施工法について知っていること。 | | 3 | プレハブ建築施工実習 | 読図ができること。 | | | |
| | 4 | 仕様及び積算 | 仕様及び積算について知っていること。 | | | | 木質系の組立てがよくできること。 | | | |
| | | | | | | | 鉄骨鋼系の組立てがよくできること。 | | | |
| | | | 鉄筋コンクリート系の組立てがよくできること。 | | | | | | | |
| | | | プレハブ建築物の製作がよくできること。 | | | | | | | |
| 建築設計科 | 1 | 構造力学 | 構造力学についてよく知っていること。 | 専攻実技 | 1 | 木造建築設計実習 | 各種建築図面のトレースがよくできること。 | | | |
| | 2 | 建築構造 | 各種の建築構造、材料についてよく知っていること。 | | | | 建築物のデザインができること。 | | | |
| | 3 | 建築計画 | 意匠、構造、設備計画について知っていること。 各種建築工程の詳細計画の進め方について知っていること。 | | | | 各種建築図面の設計、製図がよくできること。 | | | |
| | 4 | 建築設計 | 建築図面等の各種表現方法について知っていること。 | | 2 | 鉄骨造建築設計実習 | 各種建築図面のトレースがよくできること。 | | | |
| | 5 | 建築施工法 | 各種建築工事について知っていること。 仕様及び積算について知っていること。 | | | | 建築物のデザインができること。 | | | |
| | | | 各種建築図面の設計、製図がよくできること。 | 3 | 鉄筋コンクリート造建築設計実習 | 各種建築図面のトレースがよくできること。 | | | | |
| | | | 建築物のデザインができること。 | | | 各種建築図面の設計、製図がよくできること。 | | | | |

教科目と技能照査との対応表

土木系

| | | 教科名 | 対応する技能照査の基準の細目 | | | 教科名 | 対応する技能照査の基準の細目 | |
|-----|----------------|-----|------------------------|---|-------|---------------------------|---------------------------|----------------------|
| 土木系 | 系基礎学科 | 1 | 土木工学概論 | 土木工学の内容、国土の開発、水工、道路・構造、都市と環境について知っていること。 | 系基礎実技 | 1 | 測量基本実習 | 各種測量法による測量ができること。 |
| | | 2 | 測量学概論 | 測量について知っていること。 | | 2 | 安全衛生作業法 | 安全衛生作業がよくできること。 |
| | | 3 | 建設工学概論 | 建設工事における生産の過程、施工管理について知っていること。 | | | | |
| | | 4 | 応用力学及び土質工学 | 土質の構造、性質、及び力学、水理学について知っていること。 | | | | |
| | | 5 | 製図 | 土木製図について知っていること。 | | | | |
| | | 6 | 安全衛生 | 安全衛生についてよく知っていること。 | | | | |
| 土木系 | さく井科 専攻学科 | 1 | 水理学概論 | | 専攻実技 | 1 | さく井機械操作実習 | |
| | | 2 | 機械及び電気 | | | 2 | 溶接実習 | |
| | | 3 | 材料 | | | 3 | さく井施工実習 | |
| | | 4 | 検層法 | | | 4 | 揚水試験実習 | |
| | | 5 | 溶接法 | | | | | |
| | | 6 | 施工法 | | | | | |
| 土木系 | 土木施工科 専攻学科 | 1 | 機械及び電気 | 土木機械の種類、構造及び使用方法についてよく知っていること。 | 専攻実技 | 1 | 測量実習 | 測量ができること。 |
| | | 2 | 土木設計 | 土木設計図及び土木施工図について知っていること。 | | 2 | 土木施工実習 | 読図ができること。 |
| | | 3 | 材料 | 土木材料の種類、性質及び用途についてよく知っていること。 材料試験について知っていること。 | | | | 土木施工用機械の取扱いがよくできること。 |
| | | 4 | 土木施工法 | 土木施工法についてよく知っていること。 | | | | 土木施工作業の段取りがよくできること。 |
| | | 5 | 関係法規 | 関係法規について知っていること。 | | | | 土木施工作業ができること。 |
| | | | | | | | | |
| 土木系 | 測量・設計科 専攻学科 | 1 | 基準点測量 | 測量用器械機器及び器工具の種類及び使用方法についてよく知っていること。 基準点測量における三角測量方式、多角測量方式及び水準測量についてよく知っていること。 誤差の取扱い及び精度について知っていること。 | 専攻実技 | 基準点測量実習 | 測量用器械機器及び器工具の取扱いがよくできること。 | |
| | | 2 | 地形測量 | 地形測量における平板現地測量、写真測量及び地図編集について知っていること。 空中写真の判読、実体視及び図化について知っていること。 | | | 踏査及び選点がよくできること。 | |
| | | 3 | 応用測量 | 応用測量についてよく知っていること。 | | | 距離、角度及び高低差の測定がよくできること。 | |
| | | 4 | 土木設計 | 土木設計図についてよく知っていること。 | | | 測定手簿及び観測手簿の作成がよくできること。 | |
| | | | | | | | 測量結果の補正及び精度の計算がよくできること。 | |
| | | | | | | 計算表及び実測図の作成ができること。 | | |
| | | | | | | 測量用器械機器及び器工具の取扱いがよくできること。 | | |
| | | | | | | 踏査及び選点がよくできること。 | | |
| | | | | | | 測定手簿及び観測手簿の作成がよくできること。 | | |
| | | | | | | 測量結果の補正及び精度の計算がよくできること。 | | |
| | | | 計算表及び実測図の作成ができること。 | | | | | |
| | | | 距離、角度及び高低差の測定がよくできること。 | | | | | |
| | | | 応用測量実習 | 応用測量ができること。 | | | | |
| | | | 土木設計実習 | 土木設計図の作成ができること。 | | | | |

教科目と技能照査との対応表

建築外装系

| 系基礎学科 | | | 系基礎実技 | | |
|-------|----------------|-----------------------|-------|----------------|-------------------|
| 教科名 | 対応する技能照査の基準の細目 | | 教科名 | 対応する技能照査の基準の細目 | |
| 1 | 建築概論 | 建築物の歴史、役割について知っていること。 | 1 | 測量及び測定基本実習 | 各種方式による測定ができること。 |
| 2 | 建築生産概論 | 建築工程について知っていること。 | 2 | 機械操作基本実習 | 建築外装用機械の操作ができること。 |
| 3 | 建築構造 | 建築構造について知っていること。 | 3 | 足場実習 | 足場施工ができること。 |
| 4 | 建築設備 | 建築設備について知っていること。 | 4 | 安全衛生作業法 | 安全衛生作業がよくできること。 |
| 5 | 建築計画 | 建築計画について知っていること。 | | | |
| 6 | 建築製図 | 製図について知っていること。 | | | |
| 7 | 安全衛生 | 安全衛生についてよく知っていること。 | | | |
| 8 | 関係法規 | 関係法規について知っていること。 | | | |

| 屋根施工科 | | | 専攻実技 | | |
|-------|----------------|---|------|----------------|----------------------|
| 教科名 | 対応する技能照査の基準の細目 | | 教科名 | 対応する技能照査の基準の細目 | |
| 1 | 材料 | 材料の種類、性質及び用途についてよく知っていること。 屋根ふき用補助材料の種類、性質及び用途についてよく知っていること。 | 1 | 器具使用法 | 屋根ふき用器具の取扱いがよくできること。 |
| 2 | 屋根施工法 | 割付けについて知っていること。 | 2 | 割付け実習 | 割付け及び水糸張りができること。 |
| | | 屋根下地及び下ごしらえについて知っていること。 | 3 | 下地施工実習 | 屋根下地及び下ごしらえ作業ができること。 |
| | | 屋根ふきの施工法についてよく知っていること。 | 4 | 屋根施工実習 | 屋根施工の段取りができること。 |
| | | 屋根ふき用器具の種類及び使用法についてよく知っていること。 | | | 屋根施工がよくできること。 |
| 3 | 仕様及び積算 | 仕様及び積算について知っていること。 | 5 | 養生 | 養生作業ができること。 |

| スレート施工科 | | | 専攻実技 | | |
|---------|----------------|-------------------|------|----------------|-------------------|
| 教科名 | 対応する技能照査の基準の細目 | | 教科名 | 対応する技能照査の基準の細目 | |
| 1 | 材料 | 設置科なしのために現状維持とした。 | 1 | 器具使用法 | 設置科なしのために現状維持とした。 |
| 2 | スレート施工法 | 設置科なしのために現状維持とした。 | 2 | 材料取扱実習 | 設置科なしのために現状維持とした。 |
| 3 | 仕様及び積算 | 設置科なしのために現状維持とした。 | 3 | スレート施工実習 | 設置科なしのために現状維持とした。 |
| | | | 4 | 養生 | 設置科なしのために現状維持とした。 |

| 建築板金科 | | | 専攻実技 | | |
|-------|----------------|---|------|----------------|----------------------------------|
| 教科名 | 対応する技能照査の基準の細目 | | 教科名 | 対応する技能照査の基準の細目 | |
| 1 | 材料 | 材料の種類、性質及び用途についてよく知っていること。 | 1 | 器具使用法 | 板金用機械及び器具の取扱いがよくできること。 |
| 2 | 板金加工法 | 板金用機械及び器具の種類、構造及び使用法についてよく知っていること。 | 2 | 板金加工実習 | 板金の加工がよくできること。 |
| | | 展開図によるけがき及び板取りについて知っていること。 板金の加工についてよく知っていること。 | 3 | 板金施工実習 | 板金施工の段取りができること。 板金施工がよくできること。 |
| 3 | 板金施工法 | 板金の施工法についてよく知っていること。 | | 養生 | 養生作業ができること。 |
| 4 | 仕様及び積算 | 仕様及び積算についてよく知っていること。 | | | |

| 防水施工科 | | | 専攻実技 | | |
|-------|----------------|--|---------------|----------------|--------------------------|
| 教科名 | 対応する技能照査の基準の細目 | | 教科名 | 対応する技能照査の基準の細目 | |
| 1 | 材料 | 防水材料の種類、性質及び用途についてよく知っていること。 防水下地についてよく知っていること。 | 1 | 器具使用法 | 防水施工用器具及び機械の取扱いがよくできること。 |
| 2 | 防水施工法 | 防水施工用機械及び器具の種類、構造及び使用法についてよく知っていること。 | 2 | 防水施工実習 | 防水工事の作業段取りができること。 |
| | | 防水工事における養生についてよく知っていること。 | | | 下地工作ができること。 |
| | | 防水工事の種類及び特徴について知っていること。 | | | 墨出しができること。 |
| | | 防水工事の施工法について知っていること。 墨出しについてよく知っていること。 | 防水作業がよくできること。 | | |
| 3 | 仕様及び積算 | 仕様及び積算について知っていること。 | 3 | 養生 | 養生作業ができること。 |

教科目と技能照査との対応表

| 教科名 | | 対応する技能照査の基準の細目 | 教科名 | | 対応する技能照査の基準の細目 | |
|--------------------|--|---|--|---|----------------|---|
| サッシ・ガラス施工科 専攻学科 | 1 | 材料 | サッシ及びガラス材料の種類、性質並びに用途についてよく知っていること。 | 1 | 器具使用法 | サッシ及びガラス施工用機械並びに器具の取扱いがよくできること。 |
| | 2 | サッシ施工法 | 電気アーク溶接及びガス溶接について知っていること。 | 2 | 溶接実習 | アーク溶接ができること。 |
| | | | 金属製建具及びカーテンウォール工事の施工法についてよく知っていること。 | 3 | サッシ施工実習 | サッシの加工及び組立てができること。 |
| | | | 開口部の開閉作動方式についてよく知っていること。 | | | 金属製建具及び部品(付属部材及び付属金物)の取付けがよくできること。 |
| | | | サッシ工事の施工法についてよく知っていること。 | | | 木製建具、スチールサッシ及びアルミサッシのはめ込み寸法の測定がよくできること。 |
| | サッシ施工用機械並びに器具の種類、構造及び使用法についてよく知っていること。 | 木製建具、スチールサッシ及びアルミサッシの取付け支持並びにシーリングができること。 | | | | |
| | 3 | ガラス施工法 | ガラス切断の原理について知っていること。 | 4 | ガラス施工実習 | 玉掛け及び合図がよくできること。 |
| | | | 各種建具の主なガラス取付け支持方式についてよく知っていること。 | | | 墨出しができること。 |
| | | | ガラス工事の施工法についてよく知っていること。 | | | 板ガラスの板どりができること。 |
| | 4 | 仕様及び積算 | ガラス施工用機械並びに器具の種類、構造及び使用法についてよく知っていること。 | 5 | 養生 | ガラスの切断がよくできること。 |
| | | | 仕様及び積算について知っていること。 | | | 養生作業ができること。 |

教科目と技能照査との対応表

建築内装系

| 系基礎学科 | | 教科名 | 対応する技能照査の基準の細目 | 系基礎実技 | | |
|-------|------|------------------|-----------------------------------|-------|----------|--|
| 系基礎学科 | 1 | 建築概論 | 建築物の歴史、役割について知っていること。 | 1 | 測定基本実習 | 家具、建具、照明器具の はめ込みの取り付け 設置に必要な測定ができること。 |
| | 2 | 室内装飾概論 | 生活機能を基礎とした色彩構成について知っていること。 | 2 | 機械操作基本実習 | 建築内装用機械の取扱い及び調整ができること。 |
| | 3 | | 形、光、空間の構成等の造形について知っていること。 | 3 | 製図基本実習 | 建築、家具の製図の作成ができること。 |
| | 4 | 建築生産概論 | 室内設計、家具デザイン等の基礎及び表現方法について知っていること。 | 4 | 安全衛生作業法 | 安全衛生作業がよくできること。 |
| | 5 | | 建築工程についてを知っていること。 | | | |
| | 6 | | 室内工事の施工及び設備についてよく知っていること。 | | | |
| | | 建築構造 | 建築構造について知っていること。 | | | |
| | | 建築製図 | 建築、家具の製図について知っていること。 | | | |
| 7 | 安全衛生 | 安全衛生について知っていること。 | | | | |
| 8 | 関係法規 | 関係法規について知っていること。 | | | | |

| 専攻学科 | | 教科名 | 対応する技能照査の基準の細目 | 専攻実技 | | |
|------------------------|--------|----------------------------------|---------------------------|-------|-----------------|--------------------------------|
| 専攻学科 | 1 | 材料 | 材料の取扱いと作業準備についてよく知っていること。 | 1 | 器具工使用法 | 各種 畳工作用機械 の取扱いがよくできること。 |
| | 2 | 畳工作法 | 新畳の工作法について知っていること。 | 2 | 適寸割出し実習 | 適寸割出しができること。 |
| | | | 畳表替えと裏返し工作法についてよく知っていること。 | 3 | 刺付け実習 | 新畳の製作作業がよくできること。 |
| 適寸割出し法について知っていること。 | | | 畳の表替えと裏返しがよくできること。 | | | |
| 畳の敷き方と敷き込みについて知っていること。 | | | 畳床及び畳表の修理ができること。 | | | |
| | | 製畳機及び縫着機の種類、構造及び使用方法について知っていること。 | 4 | 敷込み実習 | 畳の敷き込み作業ができること。 | |
| | | 畳製作用器具の種類および使用方法についてよく知っていること。 | | | | |
| 3 | 仕様及び積算 | 仕様及び積算について知っていること。 | | | | |

| 専攻学科 | | 教科名 | 対応する技能照査の基準の細目 | 専攻実技 | | |
|-------------|---|---------|---------------------------|------|-----------|--|
| インテリア・サービス科 | 1 | インテリア計画 | インテリアの計画の方法についてよく知っていること。 | 1 | 器具工使用法 | 木工機械、金工用電動工具、インテリア加工用器具の取扱い及び調整がよくできること。 |
| | 2 | 材料 | インテリア材料及び種類についてよく知っていること。 | 2 | インテリア製図実習 | インテリア製図がよくできること。 |
| | 3 | 施工法 | インテリア施工法について知っていること。 | 3 | 施工実習 | 床仕上げ、壁仕上げ、天井仕上げ等のインテリア施工がよくできること。 |
| | 4 | 仕様及び積算 | 仕様及び積算について知っていること。 | | | |

| 専攻学科 | | 教科名 | 対応する技能照査の基準の細目 | 専攻実技 | | |
|---------|---|--------|-------------------|------|--------------|-------------------|
| 床仕上げ施工科 | 1 | 材料 | 設置科なしのために現状維持とした。 | 1 | 器具工使用法 | 設置科なしのために現状維持とした。 |
| | 2 | 施工法 | 設置科なしのために現状維持とした。 | 2 | カーペット施工実習 | 設置科なしのために現状維持とした。 |
| | 3 | 仕様及び積算 | 設置科なしのために現状維持とした。 | 3 | 床施工実習 | 設置科なしのために現状維持とした。 |
| | | | | 4 | プラスチック系床施工実習 | 設置科なしのために現状維持とした。 |

| 専攻学科 | | 教科名 | 対応する技能照査の基準の細目 | 専攻実技 | | |
|------|--------|------------------------------|-----------------------------|----------|----------------------------|-----------------------|
| 表具科 | 1 | 表装概論 | ふすま、掛軸、屏風についてよく知っていること。 | 1 | 器具工使用法 | 表装用器具の取扱いがよくできること。 |
| | 2 | 美術工芸史 | 表具美術の代表作について知っていること。 | | | 寸法取り作業がよくできること。 |
| | 3 | 材料 | 表具品の種類、構造及び規格についてよく知っていること。 | 2 | 表具製作実習 | 寸法の割出し及び割り付けがよくできること。 |
| | | | 表具材料の種類、性質及び用途について知っていること。 | | | 表具材料の選定ができること。 |
| | | | 壁装材料の種類、性質及び用途について知っていること。 | | | 表具の仕口及び仕上げができること。 |
| | | 寸法取りについてよく知っていること。 | 3 | ふすま仕上げ実習 | 表具品の 補修修復 ができること。 | |
| 4 | 表装施工法 | 寸法の割出し及び割り付けについてよく知っていること。 | | | 開口部寸法に合わせて、ふすまの取り付けができること。 | |
| | | 表具における仕口及び仕上げについてよく知っていること。 | | | 壁装材料の選定ができること。 | |
| | | 表装用器具の種類及び使用方法についてよく知っていること。 | 4 | 壁装実習 | 壁装の下部調整ができること。 | |
| 5 | 仕様及び積算 | 仕様及び積算について知っていること。 | | | | |

教科目と技能照査との対応表

建築仕上系

| 教科名 | 対応する技能照査の基準の細目 |
|----------|-----------------------|
| 1 建築概論 | 建築物の歴史、役割について知っていること。 |
| 2 建築生産概論 | 建築生産建築工程について知っていること。 |
| 3 建築構造 | 建築構造について知っていること。 |
| 4 建築設備 | 建築設備について知っていること。 |
| 5 建築製図 | 建築製図について知っていること。 |
| 6 建築仕上げ | 建築仕上げの施工法について知っていること。 |
| 7 安全衛生 | 安全衛生についてよく知っていること。 |
| 8 関係法規 | 関係法規について知っていること。 |

| 教科名 | 対応する技能照査の基準の細目 |
|------------|--------------------------|
| 1 機械操作基本実習 | 建築仕上用各種機械及び器具の取扱いができること。 |
| 2 調合実習 | 材料の調合及び練り混ぜができること。 |
| 3 足場実習 | 足場作業ができること。 |
| 4 安全衛生作業法 | 安全衛生作業ができること。 |
| | |
| | |
| | |
| | |

左官・タイル施工科

| 教科名 | 対応する技能照査の基準の細目 |
|----------|---|
| 1 造型 | 意匠図案及び彫刻について知っていること。 |
| 2 材料 | 左官材料及びタイル工用材料の種類、性質及び用途についてよく知っていること。 左官材料及びタイル工用材料の選定、調合及び混練についてよく知っていること。 |
| 3 左官施工法 | 左官下地及びタイル下地についてよく知っていること。 測定及び墨出しについてよく知っていること。 左官工事及びタイル工事の施工法についてよく知っていること。 左官及びタイル工事における養生についてよく知っていること。 左官及びタイル工用機械及び器具の種類及び使用法についてよく知っていること。 左官工事及びタイル工事における不具合及び対策について知っていること。 |
| 4 タイル施工法 | タイル下地についてよく知っていること。 測定及び墨出しについてよく知っていること。 タイル下地についてよく知っていること。 タイル工事における養生についてよく知っていること。 タイル工用機械及び器具の種類及び使用法についてよく知っていること。 タイル工事における不具合及び対策について知っていること。 |
| 5 仕様及び積算 | 仕様及び積算について知っていること。 |

| 教科名 | 対応する技能照査の基準の細目 |
|-------------|--|
| 1 測定及び墨出し実習 | 測定及び墨出しができること。 |
| 2 下地施工実習 | 下地工作ができること。 |
| 3 左官施工実習 | 左官材料及びタイル工用材料の調合及び混練ができること。 塗り作業ができること。 左官及びタイル工用機械及び器具の取扱いができること。 左官及びタイル工事の作業段取りができること。 左官工事及びタイル工事の仕上げができること。 |
| 4 タイル施工実習 | タイルの選別ができること。 目地割りができること。 タイルごしらえができること。 タイル張りがよくできること。 タイル工用機械及び器具の取扱いができること。 タイル工事の作業段取りができること。 タイル工事の仕上げができること。 |
| 5 養生 | 養生作業ができること。 |
| | |

築炉科

| 教科名 | 対応する技能照査の基準の細目 |
|----------|---|
| 1 窯炉 | 工業用炉の種類、構造及び用途について知っていること。 |
| 2 材料 | れんが及び築炉用材料について知っていること。 セメント、モルタル及びコンクリートについて知っていること。 |
| 3 燃料及び燃焼 | 燃料及び燃焼について知っていること。 |
| 4 築炉法 | 築炉作業に使用する機械及び器具の種類、構造及び使用法についてよく知っていること。 築炉作業の段取り及び作業方法についてよく知っていること。 築炉作業に使用する仮設の設備について知っていること。 炉体に生ずる損傷の原因及び修理方法について知っていること。 |

| 教科名 | 対応する技能照査の基準の細目 |
|----------------|--|
| 1 れんがの加工及び切断実習 | れんがの選別ができること。 れんがの加工及び組積ができること。 |
| 2 モルタル混練り実習 | モルタル及びキャストブル耐火物の調合及び練り混ぜができること。 |
| 3 不定形耐火物施工実習 | 不定形耐火物の施工ができること。 |
| 4 築炉実習 | 水盛り、やりかた、墨出し及びれんがの割付けができること。 目地押し及び目地仕上げができること。 |
| | |

教科目と技能照査との対応表

| ブロック施工科 | 教科名 | | 対応する技能照査の基準の細目 | | 専攻実技 | 教科名 | | 対応する技能照査の基準の細目 | |
|---------|---------|---|----------------------|---|----------------|-----------------------------|--------|----------------------|--|
| | 1 | ブロック構造 | ブロック構造についてよく知っていること。 | | | 1 | 下地施工実習 | 土工事、基礎工事、型枠工事ができること。 | |
| 2 | 測量 | 測量について知っていること。 | | 2 | 切断及び加工実習 | ブロック工事用機械及び器工具の取扱いができること。 | | | |
| 3 | 材料 | ブロック工事に使用する材料の種類、性質及び用途についてよく知っていること。 | | | | コンクリートブロックの加工がよくできること。 | | | |
| 4 | ブロック施工法 | ブロック工事用機械及び器工具の種類、構造及び使用法についてよく知っていること。 | | 3 | 鉄筋工作及びブロック組積実習 | 鉄筋の加工がよくできること。 | | | |
| | | ブロック工事の施工計画について知っていること。 | | | | ブロックの補強、組積工事がよくできること。 | | | |
| 5 | 仕様及び積算 | 仕様及び積算について知っていること。 | | 4 | コンクリート施工実習 | コンクリートの調査、ミキシング、打設がよくできること。 | | | |
| | | | | 5 | 仮設工事実習 | 水盛り、やりかた及び墨出しがよくできること。 | | | |
| | | | | 6 | 養生 | 養生ができること。 | | | |
| 熱絶縁施工科 | 教科名 | | 対応する技能照査の基準の細目 | | 専攻実技 | 教科名 | | 対応する技能照査の基準の細目 | |
| | 1 | 保温工学概論 | 設置科なしのために現状維持とした。 | | | 1 | 材料取扱実習 | 設置科なしのために現状維持とした。 | |
| 2 | 材料 | 設置科なしのために現状維持とした。 | | 2 | 熱絶縁施工実習 | 設置科なしのために現状維持とした。 | | | |
| 3 | 熱絶縁施工法 | 設置科なしのために現状維持とした。 | | 3 | 検査実習 | 設置科なしのために現状維持とした。 | | | |
| 4 | 仕様及び積算 | 設置科なしのために現状維持とした。 | | 4 | 養生 | 設置科なしのために現状維持とした。 | | | |

教科目と技能照査との対応表

設備施工系

| 設備施工系 | | | 設備施工系 | | | | |
|-------|-----|----------------|------------------------|-------|----------------|--------------|-------------------------|
| | 教科名 | 対応する技能照査の基準の細目 | | 教科名 | 対応する技能照査の基準の細目 | | |
| 系基礎学科 | 1 | 機械工学概論 | 機械工学について知っていること。 | 系基礎実技 | 1 | 器具使用法 | 機器及び工具の取扱いができること。 |
| | 2 | 電気工学概論 | 電気工学について知っていること。 | | 2 | 溶接及びろう付け基本実習 | ガス溶接、アーク溶接及びろう付けができること。 |
| | 3 | 建築設備及び機器概論 | 建築設備及び機器についてよく知っていること。 | | 3 | 配管基本実習 | 配管及び機器類の取り付けができること。 |
| | 4 | 環境工学概論 | 環境工学について知っていること。 | | 4 | 安全衛生作業法 | 安全衛生作業ができること。 |
| | 5 | 生産工学概論 | 生産工学について知っていること。 | | | | |
| | 6 | 建築構造 | 建築構造についてよく知っていること。 | | | | |
| | 7 | 建築製図 | 建築製図について知っていること。 | | | | |
| | 8 | 溶接法 | ガス溶接及び電気溶接について知っていること。 | | | | |
| | 9 | 安全衛生 | 安全衛生についてよく知っていること。 | | | | |
| | 10 | 仕様及び積算 | 仕様及び積算について知っていること。 | | | | |

| 冷凍空調設備科 | | | 冷凍空調設備科 | | | | |
|---------|-----|----------------|---|------|----------------|-------------|--|
| | 教科名 | 対応する技能照査の基準の細目 | | 教科名 | 対応する技能照査の基準の細目 | | |
| 専攻学科 | 1 | 自動制御 | 制御理論について知っていること。 | 専攻実技 | 1 | 冷媒配管実習 | 冷媒配管ができること。 安全衛生作業ができること。 |
| | 2 | 冷凍空調設備 | 冷凍理論及び空気調和理論について知っていること。 冷媒の種類及び性質について知っていること。 冷凍機器及び空気調和機器の種類、構造及び用途についてよく知っていること。 関係法規について知っていること。 | | 2 | 制御配線実習 | 制御配線ができること。 安全衛生作業ができること。 |
| | 3 | 設備製図 | 空調設備の設計及び製図について知っていること。 | | 3 | 設備施工実習 | 冷凍機器の取り付け及び調整ができること。 空気調和機器の取り付け、配管及び調整ができること。 安全衛生作業ができること。 |
| | 4 | 冷凍空調法 | 冷凍サイクルについて知っていること。 | | 4 | 運転及び調整実習 | 測定器による測定ができること。 |
| | 5 | 施工法 | 整備用機械及び器具の種類、構造及び使用法についてよく知っていること。 冷凍機器及び空気調和機器の設備工法について知っていること。 冷凍機器及び空気調和機器の修理及び調整についてよく知っていること。 計測器の種類、構造及び使用法についてよく知っていること。 測定法及び試験検査についてよく知っていること。 | | 5 | 整備実習 | 整備用機械及び器具の取扱いができること。 |
| | | | | 6 | 検査実習 | 性能検査ができること。 | |

| 配管科 | | | 配管科 | | | | |
|------|-----|----------------|--|------|----------------|--------|--|
| | 教科名 | 対応する技能照査の基準の細目 | | 教科名 | 対応する技能照査の基準の細目 | | |
| 専攻学科 | 1 | 配管概論 | 水、蒸気及びガスの性質について知っていること。 管工作加工及び接合の方法についてよく知っていること。 配管材料の種類、性質及び用途についてよく知っていること。 配管及び設備における機能試験の方法について知っていること。 配管関係法規について知っていること。 | 専攻実技 | 1 | 配管施工実習 | 配管用機械及び器具の取扱いができること。 管の切断、接合及び曲げ加工ができること。 ガス溶接、アーク溶接及びろう付けができること。 施工図の作成ができること。 配管図及び管工作図により材料取り、加工及び組立てができること。 安全衛生作業ができること。 |
| | 2 | 給排水設備 | 給排水設備について知っていること。 配管関係法規について知っていること。 | | 2 | 検査実習 | 配管の検査ができること。 |
| | 3 | 空調設備 | 空調設備について知っていること。 | | | | |
| | 4 | 設備製図 | 配管図についてよく知っていること。 | | | | |
| | 5 | 配管施工法 | 配管用機械及び器具の種類、構造及び使用法について知っていること。 配管施工法及び機器類の取り付け施工法についてよく知っていること。 管の保温及び塗装の方法について知っていること。 | | | | |

教科目と技能照査との対応表

| 住宅設備機器科 | | 教科名 | 対応する技能照査の基準の細目 | 専攻実技 | | |
|---------|------------------------------|--|--|------|---|--|
| 住宅設備機器科 | 1 | 燃焼化学概論 | 燃料について知っていること。 | 専攻実技 | 1 | 住宅設備の施工ができること。 |
| | | 2 | 換気概論 | | | 換気について知っていること。 |
| | 計測器の種類、構造及び使用法についてよく知っていること。 | | | | | 住宅用設備機器及び空気調和機器の分解、調整、組立て及び設備工事がよくできること。 |
| | 測定法及び試験法についてよく知っていること。 | | | | | 住宅用設備機器及び空気調和機器設備工事に伴う各種検査ができること。 |
| | 冷媒の種類及び性質についてよく知っていること。 | | | | | 安全衛生作業がよくできること。 |
| | 3 | 住宅設備及び機器 | 住宅用設備及び機器について知っていること。 | | | 住宅設備の維持管理ができること。 |
| | | | 住宅用設備機器及び空気調和機器設備工事に使用する機械及び器工具の種類、構造及び使用法についてよく知っていること。 | | | 住宅用設備機器及び空気調和機器設備工事に伴う各種検査の故障診断及び修理ができること。 |
| | | | 空気調和機器住宅設備の修理及び調整について知っていること。 | | | 安全衛生作業がよくできること。 |
| | | | 関係法規について知っていること。 | | | |
| | | 設備製図 | 住宅設備の設計及び製図の方法について知っていること。 | | | |
| 2 | 施工法 | 住宅用設備機器及び空気調和機器設備工法の施工法についてよく知っていること。 | | | | |
| | | 住宅用設備機器及び空気調和機器設備工事に使用する材料の種類、性質及び用途について知っていること。 | | | | |
| | | 住宅用設備機器及び空気調和機器設備工事に使用する機械及び器工具の種類、構造及び使用法についてよく知っていること。 | | | | |

教科目と技能照査との対応表

設備管理・運転系

| | | 教科名 | 対応する技能照査の基準の細目 | | | 教科名 | 対応する技能照査の基準の細目 | | |
|---------------------------------|------------------|--------|------------------------------|-----------------------|---|----------------|---|----------|---|
| 系 基 礎 学 科 | 1 | 生産工学概論 | 生産工学についてよく知っていること。 | 系 基 礎 実 技 | 1 | 熱源設備の保守管理実習 | 熱源設備及びこれらの付属装置の運転ができること。 熱源設備及びこれらの付属装置の定期点検及び調整作業ができること。 | | |
| | 2 | 自動制御 | 制御理論についてよく知っていること。 | | 2 | 安全衛生作業法 | 安全作業、衛生作業ができること。 | | |
| | 3 | 熱源設備 | 熱源設備の種類、構造及び機能についてよく知っていること。 | | | | | | |
| | 4 | 熱管理 | 熱収支及び熱管理について知っていること。 | | | | | | |
| | 5 | 安全衛生 | 安全衛生について知っていること。 | | | | | | |
| ビ ル 管 理 科 | 専 攻 学 科 | 1 | ビル管理概論 | 専 攻 実 技 | 1 | 給排水・衛生設備保守管理実習 | 給排水設備の保守管理ができること。 衛生設備の保守管理ができること。 冷凍機、冷温水機の運転及び保守ができること。 建築物の総合管理ができること。 | | |
| | | 2 | 給排水・衛生設備 | | | | 給排水衛生設備の種類、 構造 構成及び方式について知っていること。 | | |
| | | 3 | 空調設備 | | | | 空調設備の種類、構造及び方式について知っていること。 | | |
| | | 4 | 電気設備 | | | | 電気設備の種類、 構造 構成及び方法について知っていること。 制御機器の種類及び回路についてよく知っていること。 | | |
| | 5 | 消防設備 | 消防設備について知っていること。 | | 2 | 空調設備保守管理実習 | 空調設備の運転及び保守ができること。 冷凍機、冷温水機の運転及び保守ができること。 建築物の総合管理ができること。 | | |
| | 6 | 設備図面 | 設備図面の読み方について知っていること。 | | 3 | 電気設備保守管理実習 | 電気設備の点検及び記録ができること。 建築物の総合管理ができること。 | | |
| | 7 | 関係法規 | 関係法規について知っていること。 | | 4 | 自動制御機器保守管理実習 | 自動制御設備の点検及び保守ができること。 | | |
| | | | | | | | | | |
| ボ イ ラ ー 運 転 科 | 専 攻 学 科 | 1 | ボイラーの構造 | 専 攻 実 技 | 1 | ボイラー運転実習 | ボイラーの種類及び型式について知っていること。 付属設備及び付属品の構造について知っていること。 自動制御装置について知っていること。 金属材料の種類、性質及び用途について知っていること。 | | |
| | | | | | | | 2 | ボイラーの取扱い | 給水及びボイラー水の処理についてよく知っていること。 |
| | | | | | | | 3 | 燃料及び燃焼 | 燃料の種類について知っていること。 燃焼理論、燃焼方式及び燃焼装置について知っていること。 |
| | | | | | | | 4 | 保守及び整備法 | 熱及び蒸気について知っていること。 ボイラー及び付属品の整備及び検査について知っていること。 |
| | | 5 | 関係法規 | | | | ボイラー関係法規について知っていること。 | | |
| | | | | | 2 | 水処理実習 | ボイラー水の処理ができること。 | | |
| | | | | | 3 | 点検及び保守実習 | ボイラー及びボイラー付属装置の整備及び検査ができること。 | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |

